

2015年9月度ハイキング(霧ヶ峰)の報告

今回の参加者は22名です(当初23名。残念ながら1名が欠席となりました)。

2015年9月4日(金)熊谷を予定通り6:40頃出発しました。秋雨前線の影響で昨夜まで雨が降っており、心配しましたが、朝方には雨も上がり、ハイキング日和となりました(朝方まだ雲が多かったです)。

秩父観光のバスで少し座席もゆったりとしていたので、楽でした。

熊谷駅を出発し、道の駅川本で8名をピックアップし全員揃いました。花園ICから高速に乗り、途中横川SAでトイレ休憩(7:55頃到着)。佐久小諸JCTを経て佐久南ICで高速を降り、一路霧ヶ峰高原を目指しました。道は空いておりスムーズに進み、予定より30分ほど早く目的地へ着きました。

ハイキングコースは2班に分かれました。一班は「車山」から登る赤い点線のコース。もう一班は「車山肩」から登る青い点線のコース(下記参照)。そして車山山頂(1925m)で合流し、昼食。



赤い点線のコース参加者は、16名。先ずバスは車山に到着。16名が降り、6名はバスで車山肩まで乗って行きました。バスは最終地点の強清水で待機。

車山から登る16名はトイレを済ませ、10:00頃頂上に向けて出発。

なだらかで歩き易い道でした。

車山のリフト横から登り始めました。⇒





歩き始めて約30分。まだ元気です。



マツムシソウ



キリンソウ



ワレモコウ



11:00 頃 山頂への階段に登る手前です。
後ろに白樺湖が見える。



ペースを上げて山頂へ登る階段のところに最初に着いたIさん。階段を登る前に後続を待ちながら一息。



ウツボグサ



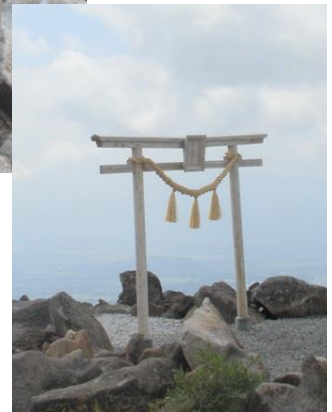
トリカブト 山頂に登る階段の脇にありました



山頂にある気象レーダー観測所



山頂にある車山神社



10:30 頃 車山肩からゆっくりと登るメンバーです。



11:13 頃 山頂へ到着。車山から登ったメンバー



11:16頃 車山肩から登ってきたメンバー。山頂で合流。

11:20頃には全員が揃い、昼食場所を探しました。風があったのでそれを避けるように気象レーダー観測所の近くで早めの昼食となりました。



風が吹いていたので、気象レーダー観測所(後ろの建物)で風を避け昼食。こちらは自然と木の通路に座ったため横一列になりました。



こちらも気象レーダー観測所(左側にあります)で風を避け昼食。



12:05 昼食後出発する前に車山山頂で集合写真。



集合写真撮影後、車山肩から登ってきた班が、登ってきたルートとは異なるルートで車山肩へ向う。写真は 12:30 頃。どくら辺かな？



12:30 に車山から登ったメンバーが、山頂から車山肩を目指して、車山肩から登ってきた班のルートを降りる。写真は 12:50 頃。このように石がごろごろとあり、すこし、歩きづらかった。



13時過ぎに車山肩で再度合流。その後7名は車山肩に残り、帰りのバスを待つことに。写真は車山肩に残るメンバー。後はゆっくり休むだけ。これから強清水へ向うメンバーをにこやかに送っているところ。(13:15)
我々はこれからゆっくりと休むけど、元気に行ってらっしゃい、ご苦労様という笑顔のようです。



車山肩から歩き始め、強清水を目指します。



強清水へ向かうメンバー。暫く歩くと細い道となり、このように一列になり歩きました。昨夜の雨でぬかるみもありました。又、ところどころ岩もあり、2人の方が躓き転びました。が、大事に至らずよかったです。



13:45頃 歩き始めて30分 中間地点に来ました。



14:15頃 車山肩から約1時間で強清水に到着。





←秩父観光バス。我々の到着を待っていてくれました。14:30に強清水を出発。



←14:15ごろ。
強清水へ向かったメンバーが強清水に到着した頃、車山肩でバスを待つメンバー。
強清水へ向かうメンバーを送った後、地ビールなどで談笑し、疲れも癒されたようです。(この幸せそうな笑顔。なんとも・・・)

14:30に強清水を出発し、14:40ごろ車山肩で寛いでいた7名をピックアップし、一路帰途につきました。佐久南ICから高速に乗り、佐久平、上里でトイレ休憩。花園ICで降りた後、道の駅川本で8名を降ろし、予定より30分ほど早く熊谷駅に到着しました(帰りもスムーズでした)。

車山は、霧ヶ峰高原の最高峰ですが、山頂までリフトがあり、スカートのご婦人や、小さな子供も来ておりました。我々ハイキングの格好とは違い異質でありましたが・・・。周りには高い木もなく、見晴らしの良い草原です。冬はスキー場にもなり、一般の人が気楽に来ることができる場所のようです。

今回もメンバーの行いが良いのか？天候に恵まれました。心地よい風の中のハイキング、皆さん満喫されたのではないのでしょうか？ 残念ながら2人の方が躓き転んだ方がおりましたが、大事に至らず、良かったです。歳をとると脚が意外と上がっていないものです。他人事ではなく自分も何度か躓いていました。意識して脚を上げるよう注意しなければと思いました。

参加者の皆さんの協力もあり、無事に帰ってきました。幹事の皆さんご苦労様でした。
次回は「戦場ヶ原ハイキング」です。又、皆さん元気に歩きましょう！

(記:佐々木 泰)